

平成28年度

# 教育委員会事務事業の執行状況

宮代町教育委員会

**方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成**

**基本目標1 確かな学力と自立する力の育成**

<b>施策（1）一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実</b>	… 3
ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善	
イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用	
ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実	
エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進	
<b>施策（2）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進</b>	… 5
ア 伝統と文化を尊重する教育の推進	
イ 外国語活動・英語教育の推進	
<b>施策（3）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進</b>	… 5
ア 環境教育の推進	
イ 情報教育の推進	
<b>施策（4）特別支援教育の推進</b>	… 5
ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進	
イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進	
ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用	

**基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成**

<b>施策（1）豊かな心をはぐくむ教育の推進</b>	… 7
ア 道徳教育の推進	
イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進	
ウ 読書活動の充実	
エ キャリア教育・職業教育の推進	
<b>施策（2）総合的な不登校対策の推進</b>	… 7
ア 教育相談体制の充実	
イ いじめ防止・不登校対策の推進	
<b>施策（3）健康・安全教育の推進</b>	… 9
ア 交通安全教育の推進	
イ 防災教育の推進	
ウ 防犯教育の推進	
エ 体力向上を図る指導の充実	
オ 学校保健の充実	
<b>施策（4）学校教育における人権教育の推進</b>	… 11
ア 人権教育推進体制の充実	
イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善	
<b>施策（5）学校給食の充実と食育の推進</b>	… 11
ア 学校給食の充実	
イ 食育の推進	
ウ 衛生管理の徹底	

### 基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

- 施策（１）創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進** …… 13
- ア 学校評議員の活用
  - イ 学校教育情報の積極的な発信
  - ウ 学校評価の充実
  - エ 学校応援団の推進
  - オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進
- 施策（２）教職員の資質向上** …… 13
- ア 人事評価制度の充実
  - イ 教職員研修の充実
  - ウ 教職員モラルの向上
  - エ 教職員の健康管理
- 施策（３）学習環境の整備・充実** …… 15
- ア 学校施設・設備の整備
  - イ 教材教具の整備と効果的な活用
  - ウ 町立小中学校の適正配置
  - エ 就学に対する支援

## **方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり**

### 基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

- 施策（１）家庭の教育力の向上** …… 17
- ア 家庭教育学級活動の推進
  - イ 家庭教育への支援
- 施策（２）青少年健全育成の推進** …… 17
- ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進
  - イ 青少年体験活動の推進
  - ウ 育成団体との連携・支援

### 基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

- 施策（１）町民の創意を生かした生涯学習の推進** …… 19
- ア 生涯学習の機会の充実
  - イ 公民館活動の充実
  - ウ 図書館活動とサービスの充実
  - エ 文化芸術の振興
- 施策（２）人権教育の推進** …… 21
- ア 地域社会や職域における人権教育の推進
  - イ 人権啓発資料の充実
  - ウ 人権教育指導者の育成
- 施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造** …… 21
- ア 文化財保護の推進
  - イ 遺跡の保護と調査研究の推進
  - ウ 文化財の活用と郷土学習の推進
  - エ 資料館活動の充実
- 施策（４）地域スポーツの振興** …… 25
- ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進
  - イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進
  - ウ スポーツ施設の運営と利用促進
  - エ 学校体育施設利用の促進
  - オ スポーツ指導者の養成と団体支援

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成  
 基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策(1) 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実

取組

ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善

- ・学校課題研究の推進

- ・町研究委嘱  
各小中学校での授業研究実践

- ◎文科省委嘱「英語教育強化地域拠点事業」  
小学校における英語の教科化の研究開発

学校教育

イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用

- ・学力向上等検討委員会  
調査結果の分析による各校課題の解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取り組み内容、成果、課題等の研究

学校教育

ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実

- ・町費非常勤講師配置  
少人数指導やティームティーチングの指導による、個に応じたきめ細かな指導

学校教育

エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進

- ・小中一貫教育推進委員会  
各小中学校で特色を生かした年間計画の作成と実践、課題共有
- ・交流活動、交流授業、出前授業
- ・9ヵ年を見通したカリキュラム

学校教育

- 
- ▼宮代町教育委員会による委嘱研究推進（各小中学校）
    - 町委嘱研究発表会
    - 須賀小 平成28年11月18日
    - テーマ「生きる力を育む小中一貫教育～人とのかかわりを大切にし、共によりよく生きようとする子どもの育成～基礎学力を高め、わかる楽しさを味わえる算数授業」
    - 前原中 平成28年11月22日
    - テーマ「主体的に学び、自ら進んで活動する生徒の育成～意欲的に学ぶ言語活動の工夫」
  
  - ▼英語教育強化地域拠点事業（H26～ 文部科学省委嘱）
    - 百間中学校区(東小、笠原小、百間中学校)における小学校の英語教科化の研究開発
  
  - ▼宮代町教職員全体研修会開催（平成28年8月24日実施）
    - ・講演「アクティブラーニング」
    - ・教育課程伝達講習及び教科部会実施
  
  - ▼宮代町教育課程検討委員会（平成28年12月14日実施）
- 
- ▼学力向上等検討委員会（年間3回開催）
    - 調査結果から明確となった自校の課題や課題解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の共有
    - ・第1回学力向上等検討委員会
    - 期日：平成28年4月7日
    - 内容：平成27年度の埼玉県学習状況調査及び全国学力学習状況調査の結果分析を踏まえた各学校の取組状況に関する情報交換
    - ・第2回学力向上等検討委員会
    - 期日：平成28年 8月23日
    - 内容：埼玉県学習状況調査の分析と今後の各小中学校の取組
    - ・第3回学力向上等検討委員会
    - 期日：平成28年12月 9日
    - 内容：全国学力学習状況調査の分析と各小中学校の取組
- 
- ▼小学校 非常勤講師を8人配置し、個に応じた指導を実施
    - 非常勤講師が担任と協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、特に算数の授業において個に応じたきめ細かな指導
  
  - ▼中学校 非常勤講師を6人配置し、個に応じた指導を実施
    - ・非常勤講師と教科担任が協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導が充実
    - ・各校の実態に応じて、数学1名、保体3名、国語1名、英語1名を配置
- 
- ▼小中一貫教育推進委員会（年間2回開催）
    - 第1回（平成28年6月20日）
    - 各中学校区における本年度の年間計画及び具体的な取組について
    - 第2回（平成28年3月13日）
    - 各中学校区における本年度の実践内容と次年度に向けた課題について
  
  - ▼交流活動、交流授業、出前授業、9ヵ年を見通したカリキュラム等、各中学区で学校の実態に即した特色ある教育活動を推進
-

**施策（２）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進**

## 取組

## ア 伝統と文化を尊重する教育の推進

- ・郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会

学校教育

## イ 外国語活動・英語教育の推進

- ・英語教育研修会の実施

## ◎ALT配置(小学校巡回増員)

各中学校に1名配置、各小学校へ指導派遣（1名増員）

- ・英語指導補助員配置（2名配置）

学校教育

**施策（３）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進**

## 取組

## ア 環境教育の推進

- ・宮代江戸の日（7月の第1土曜日）

- ・キッズエコサミット（12月）

学校教育

## イ 情報教育の推進

- ・情報モラル教育

児童生徒、保護者、教職員を対象とした情報モラル教育を実施による、ネットトラブル防止を含めた、情報モラル意識の向上

## ◎ICT教育の推進

パソコン教室リプレースに合わせた実践的取り組みの検討

学校教育  
教育総務**施策（４）特別支援教育の推進**

## 取組

## ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進

- ・就学支援委員会（年3回）

特別な配慮を要とする児童生徒への教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援

## ◎ことばの教室開設（百間小学校）

聴覚及び言語に課題のある児童に、課題の改善・克服に必要な技能を身につけさせる指導の実施

## ◎情緒学級開設（東小学校）

自閉・情緒に課題のある児童の教育的ニーズに応じた、適切な指導の実施

学校教育

## 平成28年度の執行状況

### ▼郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会

須賀中学校区 平成28年10月3日

百間中学校区 平成28年10月27日

前原中学校区 平成28年10月14日

### ▼外国人英語指導助手（ALT）配置（中学校各1名、小学校1名）

具体的な場面や状況にあった適切な表現を自ら考えた言語活動など、コミュニケーション能力の向上のため活用

### ▼日本人外国語活動補助員を配置（小学校各1名）

教員とALT、児童とのコミュニケーションの活発化

### ▼外国語活動・英語教育研修会の開催（平成28年8月26日）

### ▼英語教育強化地域拠点事業（H26～百間中学校区）

- ・小中を貫く英語科カリキュラムの作成
- ・小学校の英語教科化に向けた教材開発

## 平成28年度の執行状況

### ▼環境教育担当者会議の開催（平成28年5月19日）

各校の環境教育の取組、キッズエコサミット・子ども環境会議について

### ▼宮代江戸の日（7月の第1土曜日：7月2日）の取組

庁舎内に各小中学校の代表的な取組を掲示（各校30名）

### ▼キッズエコサミット（平成28年12月13日開催）

各校の取組発表、キッズエコライフの取組に関するパネルディスカッション

### ▼学校ICT環境構築デモ実施（平成28年8月25日） 教職員対象

デジタル教科書、タブレット端末の展示説明会

参加者アンケートによる需要調査実施

## 平成28年度の執行状況

### ▼就学支援委員会（年間3回開催 平成28年7月7日、11月15日・平成29年1月17日）

特別な配慮を要とする児童生徒に対しての教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援

### ▼特別支援教育サポートチームによる各小・中学校訪問（各校1回以上実施）

- ・児童生徒の観察と、専門的な立場から対象児童生徒の問題分析と効果的な指導法や対処法について学校へ提案
- ・学校からの要請に応じて、ウイスクIV（発達検査）の実施

### ▼百間小学校「難聴・言語通級指導教室」開設

### ▼東小学校「自閉情緒学級」開設

<p>イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流活動の実施 宮代特別支援学校・春日部特別支援学校、小中学校間との交流活動</li> <li>・特別支援学校との連携(支援籍交流等)</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p>ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育サポーター、サポートチーム 各小・中学校訪問の実施(拡充・各校1回以上実施) 発達検査(ウイスク)等の検査の実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>



▼交流活動（宮代特別支援学校、百間小、前原中）の実施

▼支援籍の実施（笠原小、百間小、百間中）

---

▼特別支援教育サポーター配置（小学校各1名）  
特別に配慮を要する児童に対しての適切な支援

---

基本目標 2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策(1) 豊かな心をはぐくむ教育の推進

取組

ア 道徳教育の推進

- ・宮代道徳の日（毎年11月19日）の推進  
規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた学校における取り組みを地域へ発信
- ・郷土資料・彩の国道徳資料の活用  
郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用した、心の教育の推進  
道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上

学校教育

イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進

- ・みどりの学校ファーム  
米作り、野菜作りの実施
- ・各小中学校での福祉体験学習  
車椅子・点字・手話・アイマスク体験

学校教育

ウ 読書活動の充実

- ・図書ボランティア活用  
各小中学校の図書室の整備・本の紹介等、読書環境の充実

◎町立図書館との連携強化

図書館司書の巡回と新図書館システムによるデータ連携

学校教育  
生涯学習

エ キャリア教育・職業教育の推進

- ・中学生社会体験チャレンジ事業の推進  
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

学校教育

施策(2) 総合的な不登校対策の推進

取組

ア 教育相談体制の充実

- ・相談、支援体制の整備  
教育相談員配置（事務局1名）、学校訪問（月1回）  
スクールカウンセラー（県より1人、月に2日各中学校に配置）  
さわやか相談員（各中学校1名配置）  
ボランティア相談員（各中学校1名配置）  
不登校対策学習支援員（各中学校に1名配置）

◎スクールソーシャルワーカーを小学校に1名配置（拠点校 百間小）

子供の家庭環境による問題に対処するために、関係機関との連携や教員を支援

学校教育

イ いじめ防止・不登校対策の推進

- ・宮代町いじめ不登校対策連絡会議の実施（年3回）

学校教育

## 平成28年度の執行状況

▼「宮代道徳の日（11月19日）」の設定（各小学校で実践）  
規範意識や生命を大切に作る心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた取組準備

▼郷土道徳資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用  
・身近な地域教材を活用した心の教育の推進  
・道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上

▼年次研修における授業研究会の実施

▼学校ファームの推進（各小中学校）

▼各小中学校での福祉体験学習  
（車椅子・点字・手話・アイマスク体験）

▼朝の読書活動、学校図書ボランティア活用、学校図書の充実（各小中学校）  
小学校における「読み聞かせ、読み語り」の実施

▼職場体験学習を各中学校で実施（6月実施・中学2年生）  
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

▼ふれあい講演会（須賀中・前原中で開催）南極クラス（ミサワホーム）、腹話術・手品  
進路に対する生徒・保護者の意識の啓発

▼25地区進路指導・キャリア教育授業研究会  
期日：平成28年12月10日 会場：前原中学校

## 平成28年度の執行状況

▼不登校対策学習支援員配置（中学校各1名）

▼教育相談員（教育委員会事務局内1名配置）  
教育相談員による学校訪問（毎月1回、各小中学校を訪問）

▼さわやか相談員（中学校各1名配置）、ボランティア相談員（中学校各1名配置）  
さわやか相談室等で学び、教室への復帰支援

▼スクールカウンセラー（県より2名、月に2日各中学校に配置）  
専門的な見地からの保護者への支援や相談活動

▼スクールソーシャルワーカー配置（拠点：百間小学校）

▼いじめ・不登校対策会議の実施  
（年間3回開催 平成28年6月22日、11月25日・平成29年3月7日）  
各校の課題や成果ある取組みについての共有化

施策（3）健康・安全教育の推進

取組

<p><b>ア 交通安全教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全啓発資料「気をつけて」の作成</li> <li>・交通安全ポスター・作文コンクール</li> <li>・交通安全教室（各小中学校）</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>イ 防災教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練（各校）</li> <li>地震・火災・竜巻・不審者対応訓練の実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>ウ 防犯教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯ブザー配布（小学1年生）</li> <li>・薬物乱用防止教室</li> <li>・不審者対応訓練</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>エ 体力向上を図る指導の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上推進事業</li> <li>授業研究会・各校の実態に応じた取組の実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>オ 学校保健の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健委員会</li> <li>各校において児童生徒の健康増進に関する取組の実施</li> </ul>	<p>学校教育 教育総務</p>

- 
- ▼啓発用資料・防犯対策啓発資料「気をつけて」作成
  - ▼交通安全教室開催(各小中学校)
  - ▼交通安全ポスター、作文コンクール
- 

- ▼避難訓練(各小中学校)  
地震、火災、竜巻等を想定した避難訓練及び引渡し訓練の実施
- 

- ▼防犯ブザーの配布(新入学児童 256人)
  - ▼不審者対応避難訓練の実施(各小中学校)
  - ▼各小中学校において年に1回、薬物乱用防止教室を開催
- 

- ▼宮代町立小・中学校児童生徒体力向上推進委員会(年間4回)
    - ・体育部会  
進んで体力づくりに取組める児童生徒の育成(研究授業:平成28年10月12日、百間中学校)
    - ・保健部会  
自らの健康を保持・増進できる児童生徒の育成  
(各校の健康教育の実践)
- 

- ▼平成28年度第63回埼玉県学校歯科保健コンクール  
最優秀校 百間中 優良校 笠原小 前原中 入選校 百間小

- ▼学校保健委員会
    - ・各小・中学校における学校保健委員会の実施
-

施策（４）学校教育における人権教育の推進	
<b>取組</b> <b>ア 人権教育推進体制の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代町人権教育推進協議会との連携</li> <li>人権問題研修会開催、各種研修会への参加</li> </ul>	学校教育
<b>イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの人権講座（対象：小学6年生、12月）</li> <li>・人権作文発表会</li> <li>人権作文「あおぞら」編集</li> <li>・人権教育に関する研修会</li> </ul>	学校教育
施策（５）学校給食の充実と食育の推進	
<b>取組</b> <b>ア 学校給食の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な献立メニュー</li> <li>「世界の料理」「日本全国の郷土料理」「季節の行事食」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成する取り組み</li> <li>・地場産食材の活用促進</li> <li>・アレルギー対策の実施</li> <li>除去食、代替食の提供</li> </ul>	教育総務
<b>イ 食育の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養指導（全小中学校、小学1年生から中学2年生）</li> <li>学年毎テーマを設けて食育を推進</li> <li>・家庭向けの食育推進</li> <li>給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）</li> </ul>	教育総務
<b>ウ 衛生管理の徹底</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生点検の実施</li> </ul>	教育総務

## 平成28年度の執行状況

- ▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動  
人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進が図られ、研修等を通して人権について考えるきっかけを提供し、人権を尊重する意識を高揚
- ▼人権文集（あおぞら第22集）の発行準備 700部
- ▼宮代町人権教育推進協議会による啓発  
研修会 平成28年6月24日、12月2日・平成29年2月2日  
3回開催・延べ98人参加？

- ▼教職員研修会開催（平成28年 8月19日）  
テーマ「差別の現実から学ぶ」130人
- ▼子どもの人権講座（平成28年12月1日、7日 小学6年生）258人
- ▼人権作文発表会（平成28年12月2日 小中学生）125人

## 平成28年度の執行状況

- ▼多様な献立メニューの実施  
「世界の料理（オリンピック）」、「各都道府県の郷土料理」、「季節の行事食」、「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成
- ▼地場産食材の活用
- ▼放射線対策
  - ・使用食材の産地（予定・実績）公表（毎月）
  - ・使用食材の放射性物質の測定（毎週1回、3品目）
- ▼平成28年度 学校給食調理コンクール第1位（埼玉県教育委員会教育長賞）
- ▼食育の推進
  - ・学年に応じたテーマによる栄養指導（小学1年生～中学2年生）
  - ・給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）による食育推進
- ▼施設の定期保守・点検と改修・修繕
  - ・改修・修繕の実施

- ▼定期点検実施

### 基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

#### 施策(1) 創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

##### 取組

<p><b>ア 学校評議員の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員（各校5名）会開催</li> <li>・毎学期、教育活動全般についての意見交換を通じて提言や意見を活用した特色ある学校づくりを展開</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>イ 学校教育情報の積極的な発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各小中学校HP、学校だより 等</li> <li>・授業公開、学校行事（運動会、文化祭等）</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>ウ 学校評価の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価の実施と分析、活用、結果の公表</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>エ 学校応援団の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民みんなが先生制度</li> <li>・環境整備、学習ボランティア 他</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども110番の家</li> <li>・スクールガードの配置（各小学校で組織）</li> <li>・通学路点検</li> </ul>	<p>学校教育</p>

#### 施策(2) 教職員の資質向上

##### 取組

<p><b>ア 人事評価制度の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間スケジュールに基づいた人事評価の充実</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>イ 教職員研修の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実</li> <li>・各種研修会への参加推進</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>ウ 教職員モラルの向上</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・倫理確立委員会（各校）</li> <li>・年間計画に基づいた、ボトムアップ型の委員会実施</li> </ul>	<p>学校教育</p>
<p><b>エ 教職員の健康管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員健康診断の実施（8月）</li> <li>・ストレスチェックの実施（9月）</li> </ul>	<p>学校教育</p>



## 平成28年度の執行状況

- ▼学校評議員会設置（小中学校各5名）
  - ・教育活動全般についての意見交換
  - ・提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開
  - ・次年度の学校課題や目標設定の参考として活用
  - ・地域での子供たちの様子等についての意見から具体的な対応を実践

- ▼学校要覧、学校パンフレットの作成（全小中学校）
- ▼学校だよりの作成（全小中学校） 地域へも配布
- ▼小中学校公式ホームページ管理システム導入（H29.3～）  
CMS（コンテンツマネジメントシステム）方式による各校毎のホームページ作成

- ▼学校関係者評価の実施
  - ・学校自己評価への関係者評価委員からの評価・意見を次年度の教育計画等に反映
- ▼保護者、地域への学校評価の公表
  - ・学校の課題の明確化と、次年度に向けての教育計画の更新

- ▼学校応援団活動  
図書ボランティア、環境整備、部活動・学習支援、スクールガード他

- ▼「こども110番の家」の設置（126軒、前年度より1件の減）
  - ・抑止力として、不審者による重大な事件発生なし
- ▼「スクールガード」（各小学校で組織、計323名）  
「スクールガードリーダー」（小学校に各1名、県からの委嘱）
  - ・下校時における不審者情報の減少
  - ・地域の防犯意識の高揚
- ▼各小中学校における避難訓練（毎学期）
- ▼緊急時における対応マニュアルの見直し

## 平成28年度の執行状況

- ▼年間スケジュールに基づいた人事評価の充実  
適切な人事評価実施のために研修会実施

- ▼対象、階層別研修
  - ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実
  - ・各種研修会の実施

- ▼倫理確立委員会及び服務研修会の実施（各校）

- ▼教職員健康診断（平成28年8月10日）
- ▼ストレスチェック（平成28年9月9日）

施策（3）学習環境の整備・充実

取組

ア 学校施設・設備の整備

- ・小中学校施設の管理運営（保守、修繕・改修）

◎中学校防犯カメラ設置(中学校3校)

防犯対策として設置

◎教育系ネットワークシステム整備

校務支援システム導入

- ・パソコン教室リプレース準備

学校教育  
教育総務

イ 教材教具の整備と効果的な活用

- ・教材教具・備品整備

学校教育

ウ 町立小中学校の適正配置

◎地区別説明会実施

宮代町町立小中学校の適正配置に関する基本方針及び再編計画の説明

- ・教育フォーラム2016開催

地区別説明会、庁内検討結果の報告、意見交流機会として実施

教育総務

エ 就学に対する支援

- ・就学援助制度の活用推進

学校教育

▼学校施設環境の維持・改善

主な改修・修繕

- 笠原小学校耐震補強工事 (平成28年7月1日～ 9月 9日)
- 須賀小中学校歩道橋改修工事 (平成28年7月1日～ 9月 9日)
- 中学校防犯カメラ設置工事 (平成28年8月8日～10月21日)

▼小中学校エアコン設置着手

普通教室（小学校2～6年生・中学校1、2年生）、音楽室への設置

▼教育系ネットワーク構築 第Ⅱ期 校務支援システム導入

- 平成28年10月 グループウェア稼動
- 平成29年 4月 児童生徒名簿、成績処理稼動

▼放射線対策

- ・大気中の放射線量の定期測定（月1回）
- ・ホットスポット計測（年2回、平成28年7月・平成29年2月）

▼授業の内容を深め、学力向上を図るため教材教具の設備充実

理科、体育、音楽の教材教具  
力学台車、磁界観察器、バレーボール支柱、楽器（コントラバス、ビブラフォン）

▼地域説明会（平成28年10月2日～8日・全6回開催）

「宮代町立小中学校適正配置計画（H28.3）」の説明

▼教育フォーラム2016 <未実施>

地域説明会の結果及び町議会における請願採択を踏まえ、検討期間を設ける必要が生じたためフォーラム開催は見送り。

▼就学援助費の支給 ( )内は前年度

	対象者	金額
・小学校		
就学援助費支給者	150名	5,901,198円
	(153名)	3,360,224円)
特別支援教育就学奨励費支給者	15名	444,843円
	(12名)	334,493円)
・中学校		
就学援助費支給者	110名	5,053,156円
	(124名)	7,199,396円)
特別支援教育就学奨励費支給者	3名	155,790円
	(5名)	102,619円)

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策(1) 家庭の教育力の向上

取組

<p>ア 家庭教育学級活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育学級開催</li> <li>学校との連携</li> </ul>	生涯学習
<p>イ 家庭教育への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援</li> <li>入学準備金貸付金補助</li> <li>奨学資金貸付</li> </ul>	教育総務

施策(2) 青少年健全育成の推進

取組

<p>ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年非行防止活動(青少年育成推進員)</li> <li>コンビニエンスストア巡回、夜間パトロール実施など</li> </ul>	生涯学習
<p>イ 青少年体験活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども大学みやしろ</li> <li>子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として講座開設</li> <li>・みやしろ郷土かるた大会</li> <li>郷土宮代の歴史、名所、文化などを感じ郷土愛を育むため実施</li> <li>競技を通じた仲間づくり、ルールを守ることなど健全育成につながる体験機会を提供</li> <li>◎みやしろ郷土かるた制作</li> <li>初版から20年経過のため内容を更新、新たな郷土学習ツールとして多面的に活用</li> </ul>	生涯学習
<p>ウ 育成団体との連携・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年相談員活動(サマーキャンプ他)</li> <li>・青少年育成推進員活動(非行防止パトロール他)</li> <li>・子ども会育成連絡協議会との連携(かるた大会他)</li> <li>・青少年健全育成団体支援(特定分野総括助成金)</li> </ul>	生涯学習

## 平成28年度の執行状況

- ▼家庭教育学級の開催（各小学校・平成28年10月4日・6日）  
 小学校と連携し、就学時健康診断の時間を活用して親の学習会を開催  
 須賀小学校51人、百間小学校64人、東小学校58人、笠原小学校62人

- ▼入学準備金補助制度 利子補給 H27 6件 上限30,000円  
 平成28年度申請件数 1件（H28.9.30現在）

## 平成28年度の執行状況

- ▼青少年非行防止活動（青少年育成推進員）  
 駅頭キャンペーン7月7日、夜間パトロール8月28日  
 コンビニエンスストア（有害図書）巡回11月18日

- ▼子ども大学みやしろの開催 平成28年9月3日～10月15日 4日間  
 子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として講座開設。学校の授業では経験できない知識や体験を通じて「学ぶ力」や「生きる力」を育成  
 参加者： 51人（H27 54人）

- ▼みやしろ郷土かるた大会の開催（平成28年7月3日）  
 参加者：55チーム・165人（H27 67チーム・201人）

- ▼彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催（平成29年1月22日）  
 参加者：個人戦3名、団体戦の部9組・36人  
 （H27 個人戦6名、団体戦の部9組・36人）  
 ※上位チームは埼玉北大会及び県大会に出場

- ▼あそべんちゃーわーど（平成28年7月31日）  
 内容：山崎山の自然を活かした各種体験事業（共栄大学と連携）  
 対象：小学生 参加者49人（H27 39人）  
 会場：山崎山、新しい村

- ▼新みやしろ郷土かるたの制作（平成28年4月～平成29年3月）  
 初版から20年が経過したみやしろ郷土かるたを全面改訂  
 ・作品応募点数・応募者数  
 読み句：6, 185点・2, 002名（初代かるた制作時3, 537点）  
 絵札原画：1, 590点・1, 551名（初代かるた制作時1, 647点）  
 名称：1, 142点・642名  
 ・印刷部数 1, 500部

- ▼青少年育成団体との連携  
 ・青少年相談員サマーキャンプ実施委託（7月29日～31日実施）  
 ・青少年育成推進員による啓発活動、非行防止パトロール他の実施（再掲）  
 ・子ども会育成連絡協議会のかるた大会への協力（審判、読み手）  
 ・特定分野総括助成金の交付  
 宮代町子ども会育成連絡協議会 164, 000円（H27 164,000円）  
 宮代ボーイスカウト第1団 67, 000円（H27 67,000円）

基本目標 5 生涯学習とスポーツの振興

施策(1) 町民の創意を生かした生涯学習の推進

取組

<p>ア 生涯学習の機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みやしろ大学（対象60歳以上）</li> <li>運営委員（7名）を中心とした講義等の企画・運営</li> </ul>	<p>生涯学習</p>
<p>イ 公民館活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館3館の適正管理</li> <li>利用者の安全と快適な利用環境づくりのため、週2回の巡回点検をはじめ、定期清掃、消防訓練などを実施</li> </ul>	<p>生涯学習</p>
<p>ウ 図書館活動とサービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町立図書館の管理運営（指定管理者との連携）</li> <li>◎新図書館システムを活用した小中学校図書室との連携強化</li> <li>・郷土資料のデジタル化</li> </ul>	<p>生涯学習</p>
<p>エ 文化芸術の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民文化祭（11月3日～6日）</li> <li>日頃の生涯学習活動の成果を発表する場、制作者や発表者の励みとなり、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりを实践</li> <li>・文化芸術団体の支援（特定分野総括助成金）</li> </ul>	<p>生涯学習</p>

## ▼みやしろ大学の開催〔平成28年4月～12月・全8回〕

- ・受講生から募った運営委員（7人）による自主的な企画・運営

登録：338人（H27 279人） アンケート満足度：85%（H27 82%）

## ▼平成29年成人式（平成29年1月8日）

- ・実行委員（新成人11人）による企画運営

出席者数：217人（H27 226人） 出席率：63.3%（H27 65.1%）

## ▼3館（和戸、百間、川端）体制により運営

「地域の身近な学習拠点」として、文化芸術から軽スポーツまで、様々な活動に利用

開館日数 308日 稼働率45.7%（H27 309日 稼働率 44.9%）

利用者数 53,194人（53,908人）

利用回数 5,074件（4,995件）

## ▼指定管理者による管理運営

指定管理者 （株）図書館流通センター

指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日

## ▼蔵書数

図書資料 254,999冊（H27 254,433冊）

うち一般書 195,507冊（H27 195,777冊）

うち児童書 57,485冊（H27 58,656冊）

視聴覚資料 8,076点（H27 8,048点）

## ▼開館・利用実績

開館日数 289日（H27 288日）

貸出者数 98,541人（H27 102,320人）

貸出冊数 370,529冊（H27 388,307冊）

## ▼月例・季節行事等の参加者数

延べ4,724人（H27 4,168人）

## ▼新規事業

郷土資料（宮代町史、町指定文化財の高精密画像等）のデジタル化公開

電子図書館の開設

子ども司書講座の開催 ほか

## ▼第38回町民文化祭（平成28年11月3日～11月6日）

- ・町民の生涯学習活動の発表、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりの場として開催

舞台発表：1,458人（H27 1,408人）

作品展示：1,985人（H27 1,828人）

文化公演会（グラスハーブコンサート）：353人

## ▼特定分野総括助成金の交付

- ・市民団体との継続的な協働により、町の文化芸術の振興を図るため、宮代町文化協会に対し助成金を交付

宮代町文化協会 425,000円（H27 425,000円）

## 施策（２）人権教育の推進

### 取組

#### ア 地域社会や職域における人権教育の推進

- ・宮代町人権教育推進協議会
- 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくり

生涯学習

#### イ 人権啓発資料の充実

- ・啓発資料購入、配布
- ・啓発活動

生涯学習

#### ウ 人権教育指導者の育成

- ・各種研修会への参加

生涯学習

## 施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造

### 取組

#### ア 文化財保護の推進

- ・文化財保護、保存
- 文化財保護法に基づく、試掘調査、発掘調査、整理作業

生涯学習

#### イ 遺跡の保護と調査研究の推進

- ・埋蔵文化財発掘調査
- ・道仏遺跡調査報告書の刊行

生涯学習

#### ウ 文化財の活用と郷土学習の推進

- ・歴史講座、こども体験講座の実施
- 夏休みを中心として各種の講座を実施
- ・企画展、特別展の開催
- ・文化財案内板設置

生涯学習



▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動

人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進を図るため、研修会等を通して人権について考える機会を提供

▼人権文集（あおぞら第22集）の発行 700部

▼埼葛郡市人権教育・啓発ビデオライブラリー等を活用し、みやしろ大学県外研修時等に人権教育・啓発DVDを視聴

▼宮代町人権教育推進協議会による啓発

研修会 3回・287人

▼教職員研修会開催（平成28年8月19日）

テーマ「差別の現実から学ぶ」 154人

文化財保護法に基づく、試掘調査、整理作業

▼埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査 9件（西光院遺跡2件、藤曾根遺跡、地蔵院遺跡、姫宮神社遺跡、中遺跡2件、伝承旗本服部氏屋敷跡、須賀遺跡）

▼埋蔵文化財の遺物整理

・地蔵院遺跡等の整理作業を実施

▼道仏土地区画整理事業に伴う道仏遺跡の整理作業

・平成20、22～23、25～26、26年度道仏遺跡の発掘調査の整理作業を実施

・古墳時代中期後半から後期前半では珍しい須恵器の多量の出土。朝鮮半島系の土器の出土など本地域の中心的な集落と推定される。

町内に残る貴重な文化財の保護と、文化財に対する調査

▼文化財保護委員会の運営（委員8名）（2回開催）平成28年12月17日、平成29年3月22日

・指定文化財候補について審議、調査、文化財案内板設置場所候補の審議

▼指定文化財保存事業補助

県指定文化財五社神社防災設備保守点検事業

▼道仏遺跡発掘調査報告書の刊行

▼町内に残る貴重な文化財を保護するための啓発活動

・文化財保護委員会での文化財案内板設置の候補地の審議

・青林寺に青林寺・百間陣屋と地蔵院に案内板を設置した。

エ 資料館活動の充実

・郷土資料館管理運営

「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えのもと、特別展や企画展、講座等を実施、資料の整理、保存、調査、研究を推進

生涯学習

- ▼開館実績 日数 291日 (3月末) / 利用者総数 14574人 (3月23日まで)  
「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えの下、特別展や企画展、講座等を実施と資料の整理、保存
- ▼普及、啓発事業の実施
- ・資料館だよりの発行(11月と3月に第56・57号を発行)
  - ・郷土資料館のホームページをより充実させ、宮代町の歴史、文化財の紹介。
  - ・金原稻荷神社の初午祭で金原地区の歴史の講演。職員派遣 70人。
- ▼特別展・企画展の開催
- 「江戸時代の百間本村」 平成28年 7月16日～10月23日 961人 (10月分)  
「宮代町の指定文化財」 平成28年 10月29日～12月25日 2597人  
「ひなまつり」 平成29年1月7日～3月12日 3210人  
「埼玉県東部地区の交通」 平成29年3月18日～5月7日 317人 (3月23日まで)
- ▼各種講座・講演会を開催
- ・特別展講演会
  - 「鎌倉・室町時代の宮代町」 平成28年11月20日 17人
  - 「仏像～円空仏を中心に」 平成28年11月23日 19人
  - 「西光院の歴史と文化財」 平成28年12月 3日 14人
  - ・歴史講演会「埼玉東部低地の人々の暮らし」 平成29年3月19日 31人
- ▼歴史ウォーク「文化財散策」
- 「和戸駅コース」 平成28年11月13日 8人  
「姫宮駅コース」 平成28年11月27日 10人  
「東武動物公園駅コース」 平成28年12月10日 6人
- ▼小学生への昔の暮らしや道具の説明等の学習支援
- ・百間小学校4年生「笠原沼」 平成28年11月9日 59人
  - ・笠原小学校3年生「昔の暮らしの道具」 平成29年1月24日 69人
  - ・百間小学校3年生「昔の暮らしの道具」 平成29年2月 3日 86人
  - ・須賀小学校3年生「昔の暮らしの道具」 平成29年2月 8日 64人
  - ・東小学校3年生「昔の暮らしの道具」 平成29年2月15日 41人

## 施策（４）地域スポーツの振興

### 取組

<p><b>ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民体育祭（１０月９日） 町民の健康増進、体力の向上、生きがいくりと地域コミュニティの醸成</li> <li>・綱引大会（１２月４日）</li> <li>・各種スポーツ大会・教室 町民スポーツ大会、ファミリーハイキング、年少者スキー教室</li> </ul>	生涯学習
<p><b>イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人のスポーツフィールド（全１０回）</li> <li>・あそびと運動 トライ（対象：小学校１・２年生 春・秋 各５回） チャレンジ（対象：小学校３・４年生 全１５回）</li> <li>・大人の体力テスト</li> </ul>	生涯学習
<p><b>ウ スポーツ施設の運営と利用促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営グラウンド、テニスコート、アーチェリー場の適正管理 地域の身近な運動広場として、草刈や修繕など適切な管理を行い、スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため地域活動などにも利用</li> </ul> <p>◎ぐるる宮代（指定管理者との連携協議） 総合体育館プール棟天井改修工事实施 管理業務や経理状況に関する報告（随時）、定期打合（月１回）実施</p>	生涯学習
<p><b>エ 学校体育施設利用の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設開放（体育館、グラウンド）</li> </ul>	生涯学習
<p><b>オ スポーツ指導者の養成と団体支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員活動（各種研修機会）</li> <li>・スポーツレクリエーション団体支援（特定分野総括助成） 体育協会、レクリエーション協会の広報活動、各加盟団体活動費等を助成</li> </ul> <p>◎総合型地域スポーツクラブ育成支援</p>	生涯学習

▼第44回町民体育祭（平成28年10月9日 雨天中止）  
参加チーム20（47地区） 平成27年度20（47地区）

▼町民スポーツ大会（9大会）  
参加者総数 H27実績（集計中）

▼第33回宮代町綱引大会（平成28年12月4日）参加36チーム、358名

▼第189ファミリーハイキング（平成28年10月23日）参加者42名  
行先：御岳山

▼第42回年少者スキー教室（平成29年1月7日～8日 雪不足のため中止）  
行先：栃木県湯元スキー場  
対象：小学4～6年生 参加申込者数189名

▼総合運動公園 開館日数300日／利用者総数 集計中

・指定管理

第2期：平成25年4月1日～平成30年3月31日 ミズノグループ  
管理業務や経理状況に関する報告（随時）定期打合（月1回）実施

・大規模修繕、改修

プール棟天井改修工事 平成28年12月～平成29年1月末

・自主事業の実施 事業開催中 参加者延べ人数 H28実績 集計中  
スポーツ（テニス教室、水泳教室、バドミントン教室、新体操教室等）  
健康（膝痛・腰痛体操教室）

▼社会体育施設 ＊未集計

開園日数 日 / 利用者総数（平成27年実績 75,686人）

スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため活動などにも利用される身近な運動場の草刈や  
修繕など適切な管理を実施

- ・グラウンド（前原、東、宮東、東条原）
- ・宮東テニスコート
- ・山崎アーチェリー場

▼学校施設開放（夜間及び土日祝日の開放） ＊集計中

体育館（各小中学校） 集会室（笠原小学校）

グラウンド（各小学校） 夜間照明（前原中学校）

校庭等利用 H27実績 553件 12,903人

体育館等利用 H27実績 1,687件 27,913人

▼スポーツ推進委員活動（推進委員数11名）

・大人のスポーツフィールド（全10回中 9回開催・延べ69人）

・あそびと運動

トライ 小学1・2年生対象（春季5回開催16人・延べ59人  
秋季5回開催21人・延べ96人）

チャレンジ 小学3・4年生対象（全15回 19人・延べ190人  
他レッズサッカーのみの参加2人）

・大人の体力テスト（平成28年9月4日開催・参加者20人）

▼広報誌「スポーツ推進委員だより」発行（年1回/7月29日発行）